

東京都なぎなた連盟

平成28年2月25日
東京都なぎなた連盟
第127号 広報部

新年のご挨拶

東京都なぎなた連盟

会長 大谷 正俊



新年おめでとうございます。
皆様にはお健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

お一人おひとりそれぞれにこの一年
なぎなたへの取り組みを計画しておられる事と拝察いたします。なぎなたでも同様と存じますが、剣道では昔から年越し稽古と称して大晦日から元日にかけて二年越しの稽古をしたり、元朝稽古を三ヶ日間早朝から子供たちも含め稽古する習慣が今でも健在です。

「一年の計は元旦にあり」昔から言われている格言。今でこそ道場は暖房されている所も多く見られますが、足指も凍える冷たい板の上で静坐、黙想し、この一年愛する武道に想いを凝らす捨てがたい習慣です。

今年も岩手国体、選手権大会をはじめこれらの予選会、都民体育大会やスポーツ少年団交流大会など盛りだくさんの錬成機会が待ち受けております。それらに向けてのご精進、ご努力を期待するとともに精一杯の応援をいたして参りたいと存じます。

この一年なぎなた愛好家の皆様のご精進とご多幸を、併せてなぎなたのますますの発展と本連盟の隆昌を祈念し、新年のご挨拶といたします。

鏡開き式・武道始め

期日 平成28年1月11日(祝)

晴天に恵まれた中、日本武道館に於いて標記行事が開催されました。

荣誉ある武道協議会表彰におきまして、畠瀬美佐子範士(全な連専務理事)が武道功労賞を、和歌山県なぎなた連盟が武道優良団体を受章されました。心よりお慶び申し上げます。

★参加会員のコメント

・新年そうそう日本武道館で稽古が出来る嬉しかったです。



皇后盃第60回 全日本なぎなた選手権大会

期日 平成27年12月6日(日)

会場 愛知県武道館

監督 徳地 昌代
選手 吉井 和代
選手 照井 順子
選手 和田 うらら

第15回全日本男子 なぎなた選手権大会

期日 平成27年12月5日(土)

会場 愛知県武道館

公開競技演技競技 三位
監督 徳地 昌代
選手 田村 哲彦
選手 小芝 大輔

色々な武道を見ることが出来ました。
・武者行列がかっこ良かったです。
・お汁粉・御酒が美味しかったです。

昨年、公益財団法人全日本なぎなた連盟創立60周年にあたり、東京都なぎなた連盟は、優秀団体賞、優秀加盟団体賞を受賞いたしました。

特別功労者として、範士梶山武子先生、範士辻村光子先生が表彰され、功労賞を範士吉井美恵子先生、教士木村恭子先生が受賞されました。

監督 徳地 昌代
12月5日(土)6日(日)に愛知県武道館に於いて第60回を迎える記念すべき全日本選手権大会が開催された。

監督として、一昨年三位、昨年準優勝と着実に順位を上げてきた吉井選手に今回は優勝を……と狙った大会でもありました。初日の男子は、初めて演技で三位に入賞し、幸先の良さを感じたのですが、続く試合では惜敗。二日目の女子に期待して臨みましたが、油断大敵、初心忘れるべからず……反省しきりです。選手の皆さんは本当に良く頑張ってくれました。技術的には、優勝者と遜色無く、必ず優勝を狙えます。来年こそは、頑張つて欲しいと思っています。会員の皆さんの応援は選手に活力を与えます。本当にありがとうございました。



しかけ 小芝 大輔

昨年 continué 不甲斐ない結果に終わっ

てしまい、御指導いただいた先生方、

監督に申し訳ない気持ちでいっぱい

です。無意識のうちに負けることに対し

て抵抗が薄れてしまったように感じま

した。挑戦者であることを意識し、納

得できる一本と勝敗にこだわりの持っ

て次の大会に向けて準備したいと思

います。自分より若い選手に先を越され

とても良い刺激を受けた大会でした。

応じ 田村 哲彦

「年齢を言い訳にせず、稽古に励む」

を目標に掲げ、稽古時間の確保や、技

向上の努力をしたが、今大会に出場し、

まだまだ稽古不足であることを知るこ

とができた。演技競技で入賞できたこ

とは、大変うれしく思うが、現状に満

足せず、向上心を持って今後も取り組

んで行きたい。いつも熱心に指導して

下さる先生方、連盟の皆さんに感謝い

たします。

吉井 和代

はじめに、60回目を迎えた記念すべ

き標記大会に、東京都の代表選手とし
て出場させて頂けた事を大変嬉しく思
います。結果を出せず、悔しさも残り
ましたが、他の選手の試合を観て、自
分に足りないものに気づけました。今
後も目標に向けてお稽古に励んでいき
たいと思いますので、ご指導ご声援の
程、宜しくお願い致します。

照井 順子

開会式では「平常心」という言葉が、

改めて心に響きました。緊張や不安が

ありましたが、これまで身に付けてき

たものを素直に出したい、という思い

でした。試合は第一コートの第一試合、

相手の迫力に気持ち引いてしまい、

悔しい結果に終わりました。しかし、

最後に打った面の感覚を忘れず、今後

の稽古に繋げていきます。ありがとうございます。

和田 うらら

まずはじめに、憧れの全日本選手権

に出場できたことを非常に嬉しく思

います。初出場でしたが監督や先輩方に

優しめの確なご指導を頂いたおかげで、

独特な雰囲気の中でも緊張せず思い切

った試合が出来ました。大会を通して、

レベルの高さを実感すると共に、私も

この舞台で活躍したいと強く感じまし

た。ご指導、ご声援頂いた方々に感謝

し、今後も一層稽古に励みます。

第55回 東日本なぎなた選手権大会

期日 平成27年11月8日(日)

会場 富山県南砺市福野体育館

監督 照井 順子

演技競技 三位

しかけ 今井 美里

応じ 和田 うらら

照井 順子

秋の気持ちの良い気候の中、北陸新
幹線に乗り富山県へ行って参りました。

大会の地は、南砺市福野体育館、総勢
百名の選手が集いました。

演技競技では、緊張した二人の表情
から、三位入賞後のほっとした笑顔が

印象的でした。団体戦、個人戦は、

悔し涙の試合となりました。この思

いを次に繋げられるよう、稽古に励

んでまいります。ご声援、ありがと

うございました。

今井 美里

東日本なぎなた選手権大会に出場
させて頂き、ありがとうございます。

た。成年の大会に出場するのは初め
てで、とても緊張しましたが、和田

さんと気持ちを一つにして、試合に

臨むことができました。結果、演技
競技で三位に入賞することができた

ことを、とても嬉しく思います。

会場では、他県の選手の演技競技を

見て、私に足りないところや、弱いと

ころなど、課題を見つけることができ

ました。また試合競技では、打突の正

確さや技の速さを見ることができたの

で、今後の稽古に繋げていきたいと思

います。

本大会で学んだ貴重な体験を生かし

て、さらに上を目指していけるよう、

今後も稽古に励みたいと思います。ご

指導頂きました先生方、応援して下さ

った方々、本当にありがとうございます。



平成27年度 全国なぎなた指導者研修会

調布市 熊澤 綾子

海が近く、見晴らしの良い、日本武道館研修センターにて、11月21日(23日まで、全国から99名の参加者で標記研修会が行われました。

一日目は、島瀬先生より「中学校武道必修化の経緯と現状」等のお話があり、必修化されてもなかなか浸透出来ないのが現状とのことでした。

実技では、八方振り、団体基本と始まり、二日目からは各グループに分かれ演技や防具基本等を行いました。

私のグループでは、泉水先生、増田先生のご指導のもと、一年経験のある小学生を想定した、しかけ・応じの指導法や防具着用を正しくするため、罰ゲームを取り入れるなど、楽しみながらやる気にさせる方法を教わりました。夜は情報交換会や分科会、同部屋の方など多くの方と交流しました。研修センターの美味しい食事を頂き、心身共に有意義な三日間を過ごしました。機会を与えて下さった(公財)日本武道館、(公財)全日本なぎなた連盟、関係者の方々に感謝し、この研修会で学んだことを活かせるよう、先生、先輩方のご指導をいただき、また仲間と共に稽古に励み努力していきたいと思っています。

第38回なぎなた古流研究会

期日 平成28年1月30日(土)

会場 東京武道館大道場

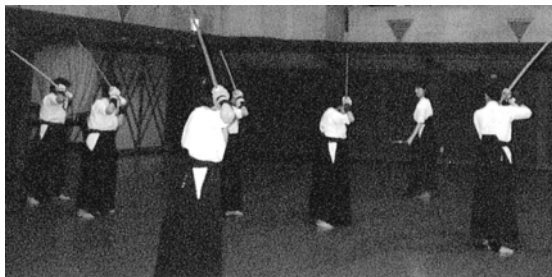
標記研究会が、範士日下秀子、範士梶山武子、範士辻村光子、教士頼原和代、以上の先生方のご指導のもと、開催されました。

70名の参加者で、各流派のお稽古が行なわれました。

練馬区 廣田 絵理子

お稽古の前、頼原先生よりお話を聞きました。その中で「諸先生が大切にされて来た事をきちんと受け継いでいなくては行けません」とのお言葉があり、身が引き締まる思いでした。

今はまだ技を覚えることで精一杯ですが、450年脈々と受け継がれてきた技の数々を、お稽古出来ることに喜びと面白さを感じながら、あつと



いう間の一日でした。

今回教えて頂いたことを大事に、これからもお稽古に励みたいと思います。

世田谷区 上新 芳子

各先生の若かりし日のお稽古の様子や、先達の先生方が正しい技を伝達するために日々のご努力を重ね今日に繋いで下さっている事を知り、この研究会の意義を改めて認識出来ました。

お話にありました、故島田晃子先生の技は私も何度か拝見する機会がありその凛とした美しい姿は、憧れであり「理想の形」として心に刻まれております。

これからは、連綿と受け継がれて来た先人のお心を大切に、直心影流なぎなた術が後世に正しく繋がって行く事を願って、

まずは基本からしっかりと積み重ねていこうと思いを新たにしました。



平成27年度 公認スポーツ指導者講師競技別全国研修会

豊島区 海野 頼子

平成28年1月29日(31日兵庫県立武道館に於いて、中村ゆり子先生、谷本良子先生、安井みどり先生のご指導のもと標記研修会が開催されました。

初日、全日本なぎなた連盟の指導者養成及び育成の経緯、競技者育成一貫指導システムの講義がありました。二日目、指導者養成講習会・研究会の企画立案の講義、カリキュラム作成実習と発表がありました。午後の指導者実技実習は、6班別になり、構え、振り、打突の三点に絞って稽古話し合いをし、各班ごとに発表し、共通した確認を計りました。その後の講義は公認指導者間のネットワーク構築と活用、情報交換、共用することのつながり効果は、指導者個人の成長の糧となるお話がありました。最終日、受講者より3名の方の活動発表がありました。それぞれのお話から工夫や悩みが伺えました。公認指導者の減少で一貫指導の難しさを考えさせられました。豊かな生を営むには、**楽しさ**が必須アイテムであり、**忍耐**より**寛容**というアドバイスに感じ入りました。有意義な三日間をありがとうございました。

各連盟から

30周年葛飾区なぎなた大会

理事長 石本 佐代美

当なぎなた連盟は葛飾区体育協会に加入30年となり、武道なぎなたの振興と区民の皆様の健康づくりに貢献して参りました。

大会は、青木克徳区長はじめ来賓、足立区、文京区、北区、豊島区の連盟の方々に、お力添えをいただき行うことが出来ました。公開演技で直心影流、杖道形、全日本なぎなたの形を拝見し、また演技競技・試合競技は多くの選手で賑やかになり楽しい時間をすごしました。

今日の30周年を契機として40周年をめざし一層努力を重ね精進して参ります。



平成27年度関東ブロックなぎなた指導者研修会に参加して

豊島区 関 祐介

去る、11月29日國學院大學栃木学園40周年記念館にて標記の研修会が開催されました。

榎戸二三枝先生、谷本良子先生両講師のご指導による研修会は、一日があつという間に過ぎてしまうとても充実した内容となりました。理解しやすい解説を随所に盛り込んでいただき、正しい基本の大切さ、指導者としての心構えを再確認することができました。

また、寒い中で受付、接待等を我々80名の受講者のお世話をしていたいただきました栃木県連盟の方々に、感謝の気持ちでいっぱいです。

この研修会で得たものを生かし、今後さらに研鑽を積みたいと思います。

平成27年度 武道系部活動合同稽古

期日 平成28年1月7日(木)

会場 東京武道館大道場

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団東京武道館のご厚意により合同稽古が開催されました。

谷本良子、紫関護子、荒関友子、荒

平成27年度なぎなた指導者研修会

北区 難波 和佳子

1月28日に東京武道館にて行われた標記研修会に参加致しました。

講師は、吉井美恵子先生、谷本良子先生です。内容は、しかけ応じと全日本なぎなたの形を、ご指導頂きました。無駄のない動きをするための軸手の使い方や、指導をする際は構えは形にはめずに、各個人に合わせて馴染むところで調整するようと言うお話もありました。

また参加者の皆さんとそれぞれ確認しながらの稽古で有意義な時間を過ごすことができました。

これからも、ご指導頂いたことが身に付くように稽古をしていきたいと思っています。

第十四回東京武道館杯

平成28年2月11日、建国記念日に標記大会が東京武道館に於いて盛大に開催されました。

小学生から高校生までの115名の選手の方々の熱戦が繰り広げられ、良い一日となりました。

小学校女子の部

優勝	岡本 栞	江東区
2位	高橋ひらり	足立区
3位	山本 香澄	港区
3位	鯨岡 英恵	大田区

中学校女子の部

優勝	河村あんず	練馬区
2位	河原崎亜由美	新宿区
3位	中村 星花	市川市
3位	須田 優花	国分寺市

高校女子の部

優勝	金野 夏月	江東区
2位	永尾日向子	立川市
3位	立石 里織	杉並区
3位	田中 里彩	江東区

編集後記

新しい年のはじまりです。会員の皆様にはご活躍のことと思います。

日頃の広報部へのご協力ありがとうございました。今年も目標に向かって精進しましょう!!

訃報

府中市なぎなた連盟会長、臼井好江様が、平成27年11月8日ご逝去されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。